

千歳川上流域の自然環境

豊かな自然が原始のまま残されており、動植物の生息地として多様な生態系が維持されています。

【植生】

広葉樹（ミズナラなど）が広がるこの地区には、カツラやハルニレの大木や、希少種であるクロビイタヤがあります。

また、森林の中ではシラネアオイやヤマシャクヤク、サルメンエビネなどの野草が咲いています。

【野鳥や昆虫など】

冬季にはオオワシやオジロワシといった大型の猛禽類もうきんるいが見られるほか、ヤマセミやエゾライチョウなどの希少な鳥類が生息しています。

また、水辺にはたくさんのトビゲラやカゲロウの仲間のほか、ヘビトンボや希少種のカワシンジュガイなどが生息しています。



オオワシ



シラネアオイ



ヤマシャクヤク



ヤマセミ

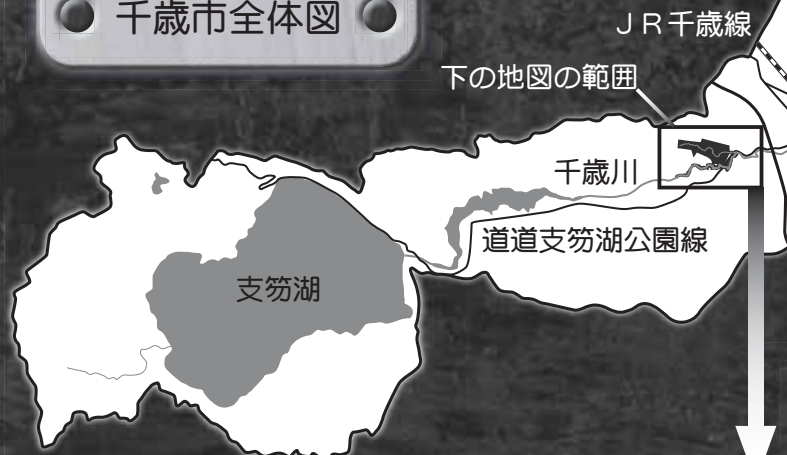
豊かな自然が維持されている「第1種自然環境保全地区」を流れる内別川は、市の水道水の水源になっており、私たちの日常生活にも大切な地区です。

この環境を守り、つぎの世代に残すため、千歳の自然を大切にしましょう。皆さんのご協力をお願いします。

【記事のお問い合わせ】

環境課自然環境係 ☎(24)0597

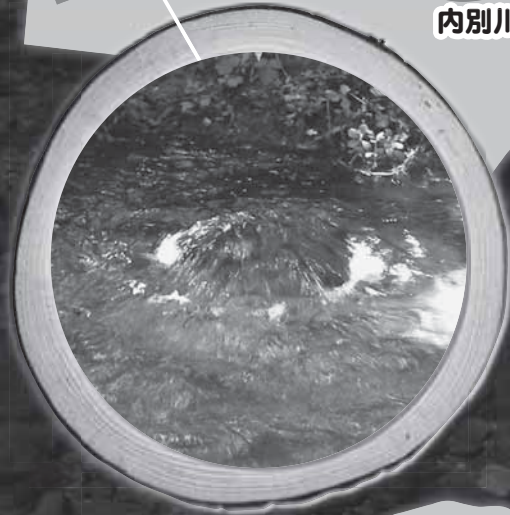
千歳市全体図



平成15年7月22日指定区域
ウサクマイ遺跡・内別川流域
(143.3ヘクタール)

内別川源流部

内別川



第一烏柵舞橋

ウサクマイC遺跡群

ふ化場橋

千歳さけます事業所

第四発電所

今回の追加指定区域

平成24年1月27日指定区域
第四発電所の下流400メートル
～ふ化場橋
(4.3ヘクタール)

支笏湖へ ↓